

「バス&ウォーク」のお供に



バス&ウォークを楽しむための地図と健康記録手帳

地図と健康手帳を作製

お勧めコース掲載

秋北バス

健康づくりや二酸化炭素(CO₂)排出削減、観光振興に向けた「バス&ウォーク」事業を展開している秋北バス(大館市、太田吉信社長)が、お勧め10コースを載せた地図と健康記録手帳を作製した。バスの乗客に配布している。

バス停間を歩いた場合の消費カロリーや、自家用車とバスのCO₂排出量を各停留所に表示し、公共交通と徒歩で名所旧跡に触れてもらう狙いがある。全国に情報発信し、生活の足に新たな需要を取り込みたい考え。

A2判(縦42センチ、横59・4センチ)の地図は、▽奥州藤原氏ゆかりの地と忠犬ハチ公の生家▽長木川深谷ウォーキングと雪沢温泉清風荘ーなどのお勧めコースやバス路線図、観光スポット、食事所、特産品店などを掲載。気軽に持ち運びできるよう蛇腹折りにした。

健康手帳は、歩いた月日と場所(バス停留間)、消費カロリーを記入できるものでA4判二つ折り。健康づくりの意欲を高めるのが目的だ。

地域住民の活用だけでなく、県外観光客の

誘致も図り、まちおこしの一環として取り組みたいとしている。

問い合わせは秋北バ

ス(☎0186・42・3535)。